

日本学術会議地球惑星科学委員会IUGG分科会IAG小委員会（第26期・第1回）
議事要旨

日時：令和6年3月15日（金）10：30～12：00

会場：Zoomによるオンライン会議

【出席】 古屋正人、石垣真史、伊藤武男、太田雄策、小澤拓、木下陽平、楠本成寿、田中
愛幸、西村卓也、山本圭香、宮原伐折羅、渡邊俊一（敬称略）計12名

【欠席】 大坪俊通（敬称略）計1名

配布資料

資料1：IAG Executive Committee 会合 #2,3報告

資料2：第13回 国際VLBI事業（IVS）総会 開催報告

議事

（1）役員の選出

古屋委員が委員長、田中委員が副委員長を第25期から継続すること、西村委員が幹事を務めることが承認された。

（2）議事要旨の提出に関する委員長一任について

メール等により出席者が議事要旨の内容を確認した後、微修正等を含む最終的な承認について委員長に一任することが承認された。

（3）小委員会委員間のメールアドレス共有について

メールアドレスを共有することが承認された。

（4）IAG Executive Committee報告

古屋委員長よりIAG EC（執行部）の2023-2027期の体制について説明があった。投票権を持つMembers-at-Largeに古屋委員長が就任している。

IAG ECの2回目が2023年12月に、3回目が2024年2月に開催された。4回目はEGU会期中の2024.4.14に開催され、古屋委員長が出席する予定。2回目、3回目の内容について資料1に基づいて報告があった。主要な点は以下のとおり。

- ・Commission等の新メンバーの一部が未定であり4回目に体制が承認される予定。日本からの委員について確認した。
- ・日本におけるSoftBankのGNSS networkの測地利用を紹介したところ大きな反響があった。
- ・IGSの解析センターとしてJAXA/GSIが承認された。
- ・2回目で決まらなかった委員の選出が3回目に行われた。
- ・広報の推進、GGOSの体制、SIRGASについて宮原委員より補足説明があった。

（5）IVS 総会報告

石垣委員より、資料2に基づいて2024年3月に国土地理院で開催したIVS総会及びIVS 25周年記念式典について報告があった。19か国、45機関から121名の参加があった。記念式典では、NICTの近藤氏・小山氏を含む13名が、IVSの活動に多大な貢献をしたとして表彰された。

（6）その他

次回IAG小委員会は10月の日本測地学会会期中を予定。7月のIGSの会合にJAXA/GSIから出席予定。10月にポツダムで開催されるGGOS DAYSに大坪・宮原が出席予定。